

東京秋工学生会報

# KANASA

金砂

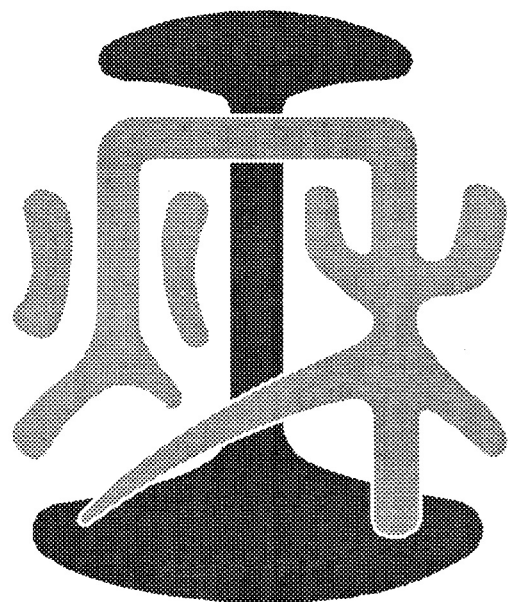
**VOL.7**

**1999**



**東京秋工会**

秋田県立秋田工業高等学校同窓会  
東京支部



## 校歌

- 一、 太平山の凜たる勇姿  
清河旭の淀まぬ心  
勤勞の精 質実の徳  
金砂健児の指さす所  
希望の光 世界を輝す
- 二、 物皆凍る寒風おろし  
身を焼く炎暑何かはあらん  
剛健の意気 不断の努力  
金砂健児の勢い見よと  
黒煙日毎 天へと沖す
- 三、 進みて止まぬ科学の力  
我が身に体し工業界の  
未来の使命肩にと担う  
金砂健児が御国に誓う  
忠誠これぞ 不滅の力

## 東京秋工学会会長

澤木 誠一（昭26 電気科卒）  
澤木萬國特許事務所 所長弁理士



東京秋工会の皆様、相変わらずお元気にてご活躍のことと存じます。

今年は大変暑い夏でしたが、この7月、8月は私にとっていつにもなく忙しい月でした。

7月1日には、私が関連し4年間準備してまいりました弁理士制度100周年記念式典が、天皇陛下御隣席のもとに、東京フォーラムで開催され、出席致しました。

7月11日には、秋田市市政施工110周年記念式典が秋田市文化会館で開催され、秋田市出身者及び秋田市の高校同窓会の会である「けやき会」の一員として出席致しました。

7月13日には、在京秋田県高校同窓会連合会「秋高連」の全体総会が開催され、同会の会長である私のお他、東京秋工会からは12名の方々が出席されました。秋田県からは昨年就任なされました坂東久美子副知事がお出席下さいました。坂東さんは文化庁著作権課長でしたが、全国で初めての女性の副知事となられました。今後のご活躍が期待されます。

8月14日には、母校創立95周年と同窓会館開館10周年記念式典及び祝賀会に出席、翌15日には樺台カントリークラブでの記念ゴルフコンペに参加して参りました。式典には関東地区からの43名の皆様を含め、約300名の方々がご出席され、盛大に行われましたことを心から喜んでいる次第です。このイベントのための準備をなされました本部同窓会のメンバーの皆様には心から感謝の意を表したいと思えます。

ゴルフコンペは5年前の時の台風とは異なり、まさにゴルフ日和となり、102名の方々が参加

されましたが、ちなみに私は100位賞というものを初めて戴きました。

今から5年後には母校創立100周年となりますが、その記念式典、記念事業のための実行委員会が昨年10月16日から既に立ち上げられております。その式典にはぜひ多数の皆様と共に参加致したいと念願しております。

さて、秋田もご多分に漏れず少子化により、プレステージが落ちていると言われております。母校でも受験生の減少により、学級、学科の合併が取り沙汰されています。

しかしながら私共同窓会には無限の力があります。私共同窓会には各界でご活躍されている素晴らしい人材が沢山おられます。私共は先輩、後輩の繋がりを深め、益々団結を強くし、母校との連携を一層親密にし、共に発展していくことを心から念願する次第です

ともあれ、昨年のラグビーは大変残念でした。今年はぜひ東京秋工会として祝賀会を開くことができるようになることを心から念じております。

私は現在、秋田県のAターンアドバイザーに任命されておりますが、この制度は首都圏におられる方で(秋田県出身者以外も含む)、事情があつて秋田での生活を希望する方に、無料で有利に就職をお世話する制度です。ご利用を希望される方は、フリーダイヤル:0120-122-255「Aターンプラザ秋田」(有楽町交通会館内)にご連絡ください。

# 会務報告

## ●会務報告●

平成10年9月1日～平成11年9月31日

平成10年	9月	8日	* けやき会(在京秋田市出身者の会)運営委員会/澤木会長他出席
		21日	* 秋高連委員会/澤木会長出席
		25日	* 幹事会/於 澤木事務所
	10月	13日	* けやき会運営委員会/澤木会長他出席
		17日	* 東京秋工会総会/於 東京プリンスホテル
		21~22日	* けやき会秋田市訪問/澤木会長他4名参加
	11月	25日	* 秋田花まるウィークイン東京/澤木会長出席
		11日	* 秋田花まるウィークイン東京/澤木会長出席
		24日	* けやき会総会、市政報告会/澤木会長他14名出席
		28日	* 第14回東京秋工ゴルフ会コンペ/於 風月カントリークラブ
12月	4日	* 秋高連忘年会/澤木会長他8名出席	
	14日	* けやき会忘年会/澤木会長他4名出席	
平成11年	1月	8日	* 秋田県東京事務所座談会/澤木会長出席
		19日	* 秋田市経済人懇談会/澤木会長他出席
		24日	* 秋田県主催新年会/澤木会長他有志出席
	2月	2日	* 秋高連役員会/澤木会長出席
		3月	13日
	19日		* 幹事会/於 澤木事務所
	25日		* 秋高連委員会/澤木会長出席
	4月	20日	* けやき会運営委員会/澤木会長他出席
		23日	* 秋高連役員会/澤木会長出席
	6月	2日	* 東京雄水会(秋田商業同窓会東京支部)総会/澤木会長出席
		4日	* 幹事会/於 澤木事務所
		5日	* 秋工東海支部同窓会総会/澤木会長出席
		6日	* 秋工関西支部同窓会総会/澤木会長出席
		11日	* 秋高連委員会/澤木会長出席
	7月	10日	* けやき会秋田旅行/澤木会長他2名参加
		11日	* 秋田市市政110周年記念式典/澤木会長他2名参加
		13日	* 秋高連全体総会/澤木会長他12名出席
		27日	* けやき会ゴルフコンペ/三平幹事長他出席
	8月	5日	* 幹事会/於 澤木事務所
		14日	* 秋工創立95周年、同窓会館開館10周年記念式典/澤木会長他有志出席
15日		* 秋工同窓会記念ゴルフコンペ//澤木会長他有志出席	
9月	7日	* 秋高連委員会/澤木会長出席	
	22日	* けやき会運営委員会/澤木会長他出席	

# 会計報告

## ●会計報告●

平成10年4月1日～平成11年3月31日

収入の部		支出の部	
* 前年度繰越金	188,775	* 総会費用 ・会場費(東京プリンス)・酒代 ・来賓接待・東京プリンス謝礼 他	368,226
* 年会費 ¥3,000 × 142名	426,000	* 総会準備費 ・総会案内、振込用紙等の印刷費 ・総会案内送料(会報含む) 他	45,000 157,500
* 総会費 ¥7,000 × 45名(男)	315,000	* 会報「金砂」制作費 ・版下代・印刷費(1000部) 他	199,500
* 「KANASA」広告料 15件	166,000	* 交際費 ・東海支部総会御祝儀 ・関西支部総会御祝儀 ・東京雄水会総会御祝儀	10,000 10,000 10,000
* 総会御祝儀・秋田工業高校 ・同窓会本部 ・東京雄水会 ・秋田市東京事務所 ・東海支部	10,000 10,000 10,000 10,000 10,000	* 諸会費 ・平成9年度分秋高連年会費 ・けやき会会費	10,000 10,000
* 雑収入・澤木会長 ・幹事有志	30,000 38,000	* 広告費 ・新春挨拶広告(秋田魁新報社)	31,500
* 定期預金利息	231	* 会議費・幹事会会食費 / 4回	148,950
		* 諸雑費 ・振込手数料 / 年会費、会報広告料 ・幹事会案内、広告料請求事務費 ・東海、関西支部総会参加交通費	11,250 6,360 42,560
		※ 次年度繰越金	153,160
●収入の部合計	1,214,006	●支出の部合計	1,214,006

※本会計は現金主義の会計制度を採用していますので、未収未払は計上しておりません。

●上記の通り決算報告いたします。

平成11年9月10日

会長 澤木 誠一  
幹事長 三平 俊悦

●適正のものとして認めます。

監査 佐々木 昭夫  
監査 門馬 金初

### 平成10年度会計報告について

平成9年度は、会費納付者数が前年比17名減と不景気の現況を象徴する内容となりました。ご協力いただいた会員の皆様には改めて感謝申し上げますが、会の運営には厳しいものが求められていることをひしひしと感じられる次第です。そうした中で結果的にはとんとんで済ませることができたというのが平成10年度の会計結果です。

そうした会の諸事情をご理解いただき、会の活性化のため、総会への出席並びに、会費の納付につきましてのご協力を宜しくお願いいたします。

## 無名の挑戦

小林 清章（昭39 建築科卒）

武蔵野市議会議員



「当選！」「おめでとう！」支援者の方達の喜びの声が事務所にはじけた。4月25日に行われた、東京、武蔵野市議会議員選挙、深夜の開票結果であった。

無名で初挑戦、右も左も分からない中での苦しい選挙戦。手弁当で応援してくれた方達が、涙ぐみ、皆心から喜んで下さった。

秋工卒業と同時に上京以来、建築設計一筋に35年。議員になる事など夢にも考えたことのない私に、突然、推薦の話が舞い込んだのは、今年の9月だった。現職の公明党議員が病気等の事情で引退との事、固辞し続けたが、再三の説得に遂に折れ、永年お世話になった地域の方々へ恩返しと決め、未知の世界へのスタートとなった。

その日から私の生活は一変した。大小の会合は無論の事、あらゆる機会に人と会い、語り合うための予定で私の手帳は真っ黒に……。正に体力戦となった。その様な中で、有志が地域を点検し、改善の声が寄せられる様になった。

私の街、吉祥寺地域は、豊かな反面都市の抱える問題も多い。市民の方達と一緒に考え、市に提案、合間を縫っての市役所通いとなった。体当りで交渉している内に、危険な道の改善、高齢者のためのベンチ、カーブミラーや街灯の設置、公園の施設改善等、次々と要望が実現していった。

選挙事務所は思わぬ所に空家を発見し、家主さんの好意でお借りすることができた。支援者の方達の手造りで事務所を完成させ、皆の真心に支えられた選挙がいよいよ告示となった。

技術屋の私が街頭でマイクを握る等、自信がなかったものの、一日目を終えると何とか“いける”と思える自分が不思議でさえあった。

かくして全く素人の私は庶民の力に支えられて、新たな人生の出発を切ることとなった。

初登庁、臨時議会、新議員研修会と全て初めての経験で緊張の日々が続き、一般質問に挑戦する

事になった。課題を絞り、関東各地を現地調査の上、資料の山と格闘して原稿を完成し初登壇、市長からある程度の答弁を引き出し、無事終了することができた。

市議会議員には、市民の方達の相談事が多い。私の所にも毎日のように様々な相談が寄せられて来ている。21世紀を前に困難の多い時代だが、日々自らを磨き、市民生活の向上のために働き抜く事が、期待に応える道だと心に誓っている。

それにしても、無謀とさえ言える私の挑戦に、妻や3人の娘達は良く応援し、支えてくれたと感謝しているが、私に決心を促したのは2年半前に他界した母だったのではないかと実は思っている。秋田での我が家は、祖父、父共に秋工の教師であった。私が6才の時父が病死し、母は秋工の売店勤め等をして、苦勞して私を育ててくれた。秋工の恩師、池永先生も度々心配して下さった事も良く記憶している。

晩年母は、私達とここ武蔵野で元気に暮し、地域の人々や孫に囲まれ、その人生を終えた。今回の出来事を母は知るべくも無いが、苦難を乗り越えて来た母の人生がそのまま私に、「庶民の為に働け」と励ましてくれている。

平成11年7月17日



## カマタとハラダ

笹渕 茂（昭21 冶金科卒）  
東京秋工会副会長・首都圏男鹿の会会長



「エエ、こう寒くなると、フロ屋サ行って、ひとフロ浴びデ、からだあっためデくるとおもって、湯サ出かけるごダ」  
ま、こんな内容の会話が「ドサ」「ユサ」となるのである。

人命・地名などの固有名詞の読み方はむずかしい。漢字で書かれたそれらの名前のすべてを正しく発音できる（この場合「読める」）ひとは、まずまい。たといその道の大家だったとしても、それほどに人名地名の読み方はむずかしい。

秋田の人に「鎌田・原田」を読んでもらうと、おおかたはカマダ、ハラタと発音する。また渡部（辺）は、これもほとんどの人はワタナベと読む。

ところが、この例に挙げた名前を東京の人はカマタ・ハラダ・ワタベと発音する。東京生まれ、東京育ちの、自称秋田県出身という友人にこのことを話すと不思議な顔をされた。

このように秋田と東京とでは、ハッキリと読み方に違いがある。

昔、とある辞典（児童用）で“所”の発音について調べてみたことがある。

（ショと発音するもの）-場所、役所、支所、診療所、駐在所、発電所  
（ジョと発音するもの）-近所、測候所、停留所、保険所、療養所

しかしこれらの読み方にも地域差、それに近ごろは個人差も出てきているように思われる。数十年前の男鹿市周辺ではソッコウショ、ホケンショ、リョウヨウショなどと発音されていたのだが。

わたしの出身地である「船川」を発音するのにフナガワかフナカワか、どちらが正しいかとの論議が、かつてあったらしい。

「カネガ、フナガ、マスカ、オナガ」これを紙に書いて男鹿の人に提示すると多分に、お金、鯛（ふな）、鱒（ます）、お腹（おなか）を想像する。

これをさらにカネガ、フナガ、マスガ、オナガと語尾を「ガ」に置き替えて示すと、ほとんどの人は、なあんだと笑う。そして、これが地名の金川（カネガワ）、船川（フナガワ）、増川（マスガワ）、女川（オナガワ）だと理解する。

秋田では、物事を言うとき、それを短く発音する習性がある。男鹿も例外ではない。前述のカネガワ、フナガワ…。も、カネガ、フナガ…。と、川が「ガ」（鼻濁音）に発音されるのだ。

物事を短縮して発音する最たる例が、二十年ほど前に民放のCMで放映された。「ドサ」「ユサ」がそれ。

「マンズ、マンズ寒くなったもんだスナ。あんだヒバこれがらドゴサ、オザルナダスカ？」

わたしの所属する会に「首都圏男鹿の会」という千名ほどの会員組織がある。（ついでながら、秋田の人で「男鹿」をオジカと読む人は、いないだろう）。以下は、もう十年近く前の総会・懇親会での話である。

この総会・懇親会時の出席者の胸には、出身地区の書かれた名札が付けられている。「脇本」と記された名札を付けた四、五名の女性がいたので声をかけた。

「ご出身はどごだスカ？」はいワキモトです」

「いや、名札にそれと出ているのでわかるが、ワキモトのどこからオザタなだスカ？」はい、タルザワです」

「ワダシ、船川で生まれ育ったのだがタルザワって聞いたことネスナ」「？」

タルザワのことは、じゅうぶん知っているわたしが、彼女らにちょっととぼけてみせたのだ。これ以上困らせても悪いと思ったので話を締めくくった。

「ああ、タンジャのことだすべ」

男鹿では「沢のことを」「ジャ」と発音する。わたしの母の出身地は、脇本の飯の森。そこから二、三地区、奥に入った所が樽沢（たるざわ）である。この辺でも、タルザワをタンジャと短く発音する。

これも、数年前の男鹿の会でのことだが、開会の辞をわたしが述べることになっていた。

司会者が発言した。

「それでは、開会の辞をフナガワ出身の笹渕さんからお願いします」

「ただ今、司会の方がわたしの出身をフナガワと紹介していただいたが、わたしの出身地はフナガワではありません」

首都圏男鹿の会の総会には、男鹿市からの来賓を含め、例年三百名近くの会員が出席する。市長さん、議長さんの顔が壇上のわたしからはよく見える。市長さんなどは、わたしの発言を聞いて、けげんな顔をしているのが、はっきりと見て取れる。わたしは話を続けた。

「実は、わたしの出身地は」と、ここでまた一息いれて、次にはゆっくりと、そしてやや大きな声で発言した。

「わたしの出身地はフ・ナ・ガワです！」

この発声で以後は、いっそう和やかな会になったことは言うまでもない。方言は、人と人のきずなを強くする。

## 第二の故郷 満州回顧半世紀思い出の旅

三浦 満夫（昭28 電気科卒）

東京秋工会副会長

私には二つの故郷があります。第一の故郷は勿論秋田ですが、第二の故郷は生まれ育った満州の奉天（中国の東北地方）で、現在は瀋陽といわれています。

この度、念願がかなって心の故郷というべき旧満州を半世紀ぶりに訪ねることができました。1997年6月18日から8日間で、この中国訪問は私にとって夢の実現で懐かしい旅でした。一行33名のツアーで、いずれも幼少の頃を満州各地で過ごし、終戦の時引き揚げの辛酸を体験した方が殆どでした。私の妻も夫の生まれ育った地を一度見たいと一行に加わりました。

今回、旧満州の大連・旅順・奉天、それに中国の首都北京を回ってきましたが、史跡、郊外の風物、山河を除いては予想したように、昔の面影は一変していました。そして各都市の様相は、高層建築が目白押しに立ち並び、50数年の歳月を思わせる大きな変貌で、まさに浦島太郎の心境にさせられました。

それでは、拙い文ではありますが旅行の模様と、中国の風物を若干紹介したいと思います。

### 1. 大連と旅順

福岡空港から約2時間で、大連の周水子空港へ到着。時間を1時間遅らせた。（時差は1時間）

東京の上野駅と同じに造られた大連駅は、昔の姿のままでした。私たちはその近くのホテルに落ち着いた。大連は遼東半島の南端、緑の山々と静かな海に囲まれ「北海の真珠」と呼ばれる美しい街である。

翌日は大連市内観光と旅順観光組の二手に分かれ、私たちは大連市内から南西約45kmの旅順に向かった。軍事機密のため戦後は外国人立入禁止となっていたが、1996年7月ようやく外国人観光客にも解放されたとのことである。

この旅順は渤海湾に面した美しい岬にあり、日本人にとって日清・日露の戦争ゆかりの地である。乃木第三軍苦戦した203高地、東鶏冠山、それに水師營を見てきた。乃木將軍とロシアの將軍ステッセルの会見の場であった水師營は戦跡指定がされなかったため一般の民家となっており、「水師營の会見」の歌にある庭のなつめの木は既に伐られて

いた。203高地と東鶏冠山砲台の山は、いずれも植林されて山容は改まっていたが、頂上には日露戦争後、日本が建立した砲弾型の「爾靈山」と刻まれた記念碑が、90余年風化を感じさせぬ鮮やかさで戦跡として残されていた。また、眼下に旅順港を見下ろす景観は素晴しかった。そして、東鶏冠山に登りロシア軍の北堡壘を見た。厚さ1m以上もあるコンクリート壁が延々と続き、その表面には無数の弾痕が生々しい。銃眼の並ぶトーチカ、いかにも堅固そうな要塞である。当時、世界最強を豪語したロシア陸軍の自信と慢心の程が窺える。

旅順からの帰途、星が浦の海岸に立ち寄ったが、ここは小学校の時、夏休みの海浜学校で奉天の級友達と1週間を楽しく過ごした所であり、1kmちかい遠浅で有名な海岸である、海辺の涼風に吹かれながら、一緒に遊んだ幼友達の顔を思い浮かべながら、しばし懐かしい感慨にひたりました。今は星海公園となって、沢山の人が遊んだり泳いだりしていた。旅順から大連への海岸通りは、アカシヤの並木が続く有名な所である。既に花は散っていたので、甘酸っぱく馥郁と薫る懐かしい匂いは嗅げなかった。

### 2. 特急列車の車窓より

大連で2泊して、奉天（現在の瀋陽）へ向かいました。奉天までノンストップ4時間の旅です。

昔、特急「アジア号」や「はと号」で何回か往復した時に見た懐かしい景色が、今も変わらずに次から次へと車窓を流れていった。果てしなく続く満州の広野を北に向かって、金洲、瓦房店、鞍山、遼陽と過ぎていく。そして、見渡す限り高粱ならぬ稲畑に点在する赤レンガの農家と家畜。のどかな田園風景を満喫し飽かず眺める中を、時折、戦後の惨状が重なり私の頭の上をいろいろな思いがよぎっていく。

途中鞍山駅を通過したが、ここは当時東洋一の製鉄所であった所である。戦争末期に米空軍の集中攻撃があり、甚大な被害を受けて、鞍山駅を通過する乗客は、窓のシャッターを下ろす様、見張りの憲兵より指示があり、被害の状況を見られない様にしていた。憲兵の目を盗んでシャッターの隙間から外を見ると、建物は崩壊し、地面は爆弾の落下した大きな樞状の穴があちらこちらに空いているの



が見えて、これは大変な事だと子供心に深く印象づけられたことを昨日のここのように思い出した。

現在は、中国三大鉄鋼コンビナートの一つとして、活気に溢れ発展しているとのこと。

また遼陽の白塔も遠くに望むことができた。この白塔は、別名「ラマの白塔」と呼ばれ、中国最古のものである。唐の時代に建造されたといわれ、高さ70mの八角13層の白塔である。昔見た時に少し崩れかけていたので、やがて朽ち果てるだろうと思ったが、生きて再び見ることができて本当に幸運であると思った。

やがて、黄色の濁流が滔々と流れる河面の運河が見えてきた。運河の鉄橋を渡ると奉天である。

地平線の彼方に沈む夕日を拝みながら、胸の高鳴りを押さえつつ、奉天駅(瀋陽北駅)へ無事到着しました。

### 3. 奉天(現在の瀋陽)

ここ奉天は私の生まれ育った所で、小学校6年生迄の13年間を過ごした辛さ悲しさも織り込んだ懐かしい所です。

同行者には奉天の出身者が多かったので、自分達の出身校にあたる小・中学校を幾つか見て回った。しかし、私の母校である春日小学校は、2年前に既に取り壊されて、赤レンガの建物や緑のポプラ並木の跡形もなく、現在高層ビルの建築中で、「ここがそうです」と言われて、多少なりともかすかな期待を持っていただけに、呆然としてしまった。また、近くの通りや周辺の家並みもすっかり変わっていました。それでも、近くの浪速通りの大広場は、中央に毛沢東首席の大立像が建っていることを除いては、当時の面影を残していたのが救いであった。

昔の白亜の大和ホテル(賓館)、茶褐色の奉天警察署(公安局)、それに瀋陽医科大学と付属病院は、形式・使用目的ともに昔のままで、懐かしく当時は偲んできた。このあと、雪見、平安の各広場を回ってきたが、その近くにある満鉄社宅まで見に行った人達が、「昔の家があった」「なかった」と悲喜もごもであった。私が住んでいた白菊町のアパートを、地図を頼りに添乗員さんと探してみたが全く見当がつかずがっかりした。既に取り壊されていたのでしよう。

さて、奉天駅は昔見たままの東京駅そっくりの駅舎が残っていた。しかし現在は人口増加に伴い、瀋陽(昔奉天)の表玄関は、北側隣の巨大な瀋陽北駅に移っていた。

次の日は「柳条溝」「故宮」「北陵」見学であった。「柳条溝」は旧関東軍の一部高級将校の謀略で、昭和6年(1931年)9月18日、日本が経営する南瀋陽鉄道奉天郊外の柳条溝の線路を自ら爆破した場所である。これを近くの北大宮にいる



中国人の仕業とし、日本の権益保護を口実に、軍事行動で瀋陽の主要都市を次々と占領し、瀋陽事変発端の場所となった所である。現地の線路脇には、大きな石の表示と日本帝国主義人民抑圧云々の記念碑があり、私たちは重い気持ちを抱えながら、次の奉天城内の瀋陽故宮に向かった。

昔あった大きな奉天城の大門と城壁は無くなっていた。ここは清の初代皇帝ヌルハチと二代皇帝ホンタイジが皇居としたところである。もともと瀋陽という言葉は、12世紀に中国東北部に住んでいた北方民族「女真族」の名称で、後に「満州族」と改名した。この少数民族は、17世紀になって、南下しながら「漢民族」を支配し、「清国」という大國を作ったのである。彼等は自分達の故郷を差して、瀋陽と呼んでおり、日本もその呼び名を使っていたのである。

この瀋陽故宮は、敷地6万㎡で、満州族・漢民族・蒙古族の文化芸術を折衷した建築の様式や蒙古文字が目についた。また、観光サービスでやっているのか、弁髪に帽子、裾の長い古風な中国服、それに青龍刀を小脇に抱え瀟々している衛兵の姿が印象に残った。

このあと奉天市郊外の「北陵」へ向かった。北陵は清の二代目皇帝ホンタイジとその皇后の陵墓である。石畳の参道の両側には、唐獅子、馬、らくだ、象などの石獣が昔のままで置かれていた。高さ7mある城壁が陵墓を囲むように巡らされているが、そこに上がると周辺一面に松林が見渡せる。思い起こしてみると2・3度遠足で来たことがある。学校から往復20kmぐらいあったと思う。炎天下での強行軍は厳しかった。水筒の水を大切に飲んだ辛かったことが思い出される。

.....

短期間ではありましたが、奥の深い旅行であったことを、過ぎた今もしみじみ感じています。

また、私どもの異常なまでのノスタルジアを気持ち良く受け止めて、心ゆくまで案内してくれた中国の方々へ感謝すると共に、尊い思い出の地、第二の故郷に永遠の日中友好をひそかに祈りつつ、再来を誓い空路北京へ飛び立った。

## 母校創立95周年 同窓会館開館10周年 記念ゴルフ大会報告



三平 俊悦(昭39 建築科卒)  
東京秋工会幹事長・ゴルフ会幹事

毎年、春・秋二回、本ゴルフ会コンペを開催していましたが、春のゴルフ会第15回目を取り止め、母校創立95周年、同窓会館開館10周年記念ゴルフ大会(平成11年8月15日(日) - 於、秋田榑台カントリークラブ)を第15回として、参加してまいりました。

また、ゴルフ大会の前日に開催された、母校創立95周年、同窓会館開館10周年の記念式典へも、澤木会長をはじめとする東京秋工会有志の皆さんと共に参加いたしました。

記念式典は、8月14日(土)午後1時10分に開始、開式のことば、黙祷、校歌斉唱、同窓会長挨拶、学校長挨拶、来賓祝辞と続き、その後アトラクションとして、実習作品展示、マーチングバンド鑑賞(同部は東北大会で優勝常連となっている)、コンクリートカヌー、ロボット競技、ソーラカー等を見学。

午後4時30分からは、会場を秋田ビューホテルに移して、祝賀会が催されました。全国の各支部から多数の参加と、また歴代の校長の出席のご出席があり、さすが伝統と風格のある我が母校と改めて感心した次第です。

5年後には100周年を迎えることになります。先輩達が永く築きあげてきた伝統を守り、母校が益々繁栄することを願っております。また、私も諸先輩をお手本にして、微力ながら少しでも母校のお役に立てるよう頑張りたいと思った次第です。

さて、ゴルフ大会は現地に午前7時30分に集合し、3コースに分かれ、8時より27組102人がそれぞれスタートしました。

大会開催前日まで秋田では、34~37℃の猛暑が18日連続で続いており、ゴルフ場の芝生が熱さにやられ、いたる所が焼けておりました。当日は朝の内、雨がパラつき、恵みの雨となりました。真夏のゴルフとしては、好コンディションとなったと思います。

思えば前回、母校創立90周年を記念しての、本部・東京秋工会合同ゴルフ大会(平成6年9月30日 - 於、榑台カントリークラブ)を行った時は、台風26号が日本海を北上し秋田を直撃、集合時間には暴風雨となり、東京からの全日空第1便は欠航、日本航空の便は東京に戻る予定でしたが、1時間遅れでかろうじて到着。ゴルフ大会の一時中止も考えましたが、わざわざ台風の中を東京から来た参加者のこともあり、本部の皆様は無理をお願いする形で納得していただき、開催したということがありました。皆さん頭から足元までずぶ濡れとなりながらも全員18ホールアウトし、さすがは金砂健児と感心した次第であり、過去のゴルフ会の中でも、最も印象に残る思い出となりました。

前回は、東京から台風を連れて来たと、癩癩を買いましたが、今回は恵みの雨を持ってきたと喜んでいただきました。

さて成績ですが、徳原豊氏(47A)が37,41=78 HDC84, NET69の好スコアで優勝されました。また、大先輩達の活躍が目立ち、6位鎌田孫作氏(16M)40,38=78 7位富樫泰三氏(17E)38,40=78 8位進藤正之助氏(S16)41,48=89と、三人共76才というご高齢にもかかわらず、70~80台のスコアで回るとは、驚きました。

東京秋工会からは11名参加し、ベストグロスに佐藤進氏(32M)39,36=75 会長の澤木誠一氏(26E)が100位賞、小野寺繁郎氏(17E)がブービー賞を戴くという結果になりました。佐藤進氏は、7月に行われたたけやき会(在京秋田市出身者の会)でもベストグロスになっており、還暦過ぎて益々、仕事にゴルフに頑張っておられます。

表彰式は、スタート前の緊張感・熱気と違い、それぞれ回った組及び同級生、同期生同士で和やかな雰囲気の中でゴルフ談義や昔話に花を咲かせておりました。最後に全員で校歌を斉唱して、5年後の創立100周年での再開を楽しみに、盛会のうちに無事終了いたしました。

★第16回ゴルフ会コンペ開催のお知らせ  
 第16回ゴルフ会コンペは11月7日にイトーピア栃木ゴルフ倶楽部(スタートIN 9時31分 5組予定)で行います。既に登録されている方には別途ご案内をお出しいたしますが、まだ登録していない方で参加を希望される方は、下記にご連絡下さい。尚、第13回に出席された方は、同倶楽部のプライベートカードが使用できますので、お忘れのないようにして下さい。

担当幹事:三平俊悦(39A)東京秋工会幹事長  
 連絡先/(会)TEL:03-3345-8555 大地住販内  
 FAX:03-3345-9500  
 (自)TEL:044-852-0891(自)

## ★その他

平成9年度総会案内の返信ハガキ等では物故者等の連絡はありませんでした。

## 編集後記

船木一美  
 (昭48 機械科卒)  
 東京秋工会副幹事長

KANASAも今回で7号となりました。正直言いますと時間のやりくりが少しくつくなってきています。記事が思い通りに集まらないことや、時間の厳守がしきれないこと等々。でも、ここまでやってきたのだから、きっと楽しみにしている人がいるはずだからと、自分に言い聞かせています。

母校も今年が95周年で、後5年で100周年。とりあえずそこまでは頑張ってみようと考えています。そのためにも、ぜひ記事他のご協力をお願いしたいと思います。

できれば裏面に記載してある東京秋工会会報制作室宛ご郵送ください。FAX(03-3770-0077)でも結構です。宜しく願いいたします。

さて、東京秋工会の総会は10月29日(金)です。ぜひご出席ください。幹事一同お待ちいたしております。

最後に、ご寄稿及び賛助広告にご協力いただいた方に心から感謝の意を表して、締めとさせていただきます。

## 賛助広告にご協力いただいた企業及び同窓会員一覧

- |     |             |            |       |
|-----|-------------|------------|-------|
| A-1 | Aターンプラザ秋田   |            |       |
| A-2 | (株)五十鈴製作所   | 富松宗富(17E)  | 東海支部  |
| A-3 | (株)小川製作所    | 川端邦夫(31M)  | 東京秋工会 |
| A-3 | (株)いなにわ     | 熊井春美(43M)  | 同窓会本部 |
| B-1 | 浦井技術士経営士事務所 | 浦井宗治(12M)  | 東京秋工会 |
| B-2 | 千代田電気工業(株)  | 小野地謙治(18M) | 同窓会本部 |
| B-3 | 澤木萬國特許事務所   | 澤木誠一(26E)  | 東京秋工会 |
| B-4 | 鎌田工業(株)     | 鎌田満雄(27C)  | 東京秋工会 |
| B-5 | トキコ(株)      | 多賀谷励治(29E) | 東京秋工会 |
| B-7 | (株)東北機械製作所  | 佐藤鈴男(30S)  | 同窓会本部 |
| B-8 | (株)大地住販     | 三平俊悦(39A)  | 東京秋工会 |
| B-9 | (株)ジ オ      | 佐々木進(40S)  | 東京秋工会 |
| C-1 | (株)アドテクノ    | 佐々木武(29M)  | 東京秋工会 |
| C-2 | (株)北勢工業     | 太田光重(31M)  | 同窓会本部 |
| C-3 | 太平産業(株)     | 太田晋(31M)   | 東京秋工会 |
| C-4 | 不動建設(株)     | 小野鉄男(38C)  | 東京秋工会 |
| C-5 | (株)ミモリ建設    | 三森慶幸(40A)  | 東京秋工会 |
| C-6 | (有)ティーピーオー  | 船木一美(48M)  | 東京秋工会 |

以上18社のご協力をいただきました。  
 心より御礼申し上げます。

## INFORMATION

東京秋工会役員 ※平成11年9月30日現在

会長	澤木誠一	26E
副会長	笹淵茂	21Y
	斉藤右二郎	26M
	三浦満夫	28E
	遠藤幸雄	30E
	志賀英一	31K
幹事長	三平俊悦	39A
副幹事長	小野鉄雄	38C
	船木一美	48M
幹事	佐々木武	29M
	太田晋	31M
	川端邦夫	31M
	佐々木喜代枝	32K
	加賀谷健治	36E
	菅原富男	39A
	相馬洋悦	40A
	奥山恍	41K
	田畑敏男	45E
	染谷厚子	47K
会計監事	佐々木昭夫	25M
	門間金初	31K

A-1

# 秋田への就職応援します

## Aターンプラザ秋田

フリーダイヤル/0120-122-255  
 東京交通会館2階(JR有楽町駅・京橋口)  
 東京都千代田区有楽町2-10-1  
 業務時間 月～金曜…9:00～19:00  
 土曜……………9:00～17:00



「Aターンプラザ秋田」では、Aターン登録の受付・求人・住宅・教育情報等の提供や、Aターン就職に関する相談を行っております。どうぞご利用下さい。

B-1

### 技術士・経営士 (コンサルタント)

浦井 技術士 経営士 事務所  
(経営工学士) (生産)  
 (U. E. M.) ←(略称)←

“気軽にご相談下さい”

所長 浦井 宗治

連絡先

〒207-0005 東京都東大和市高木3-419-3  
 TEL : 0425 - 61 - 0740  
 FAX : 0425 - 62 - 4557

(社) 日本技術士会登録専門事項  
 生産性向上, 生産管理, QC, レイアウト  
 仕掛及び在庫削減, 新製品新加工法体系  
 標準化統合化, IE, VE, TPM  
 付加価値経営計画, コストダウン  
 昭和12(1937)年 秋田工業高校機械科 卒

B-2

### 省エネルギータイプ 道路・地下道・歩道橋の融雪と凍結防止に “ロードヒーティングシステム”を

橋 梁・車道に…面状発熱体方式  
 玄関前・歩道に…融雪ブロック  
 車 道・歩道に…ケーブルシステム方式  
 消火栓用に…融雪ブロック

東北総代理店  
 **千代田電気工業** 株式会社

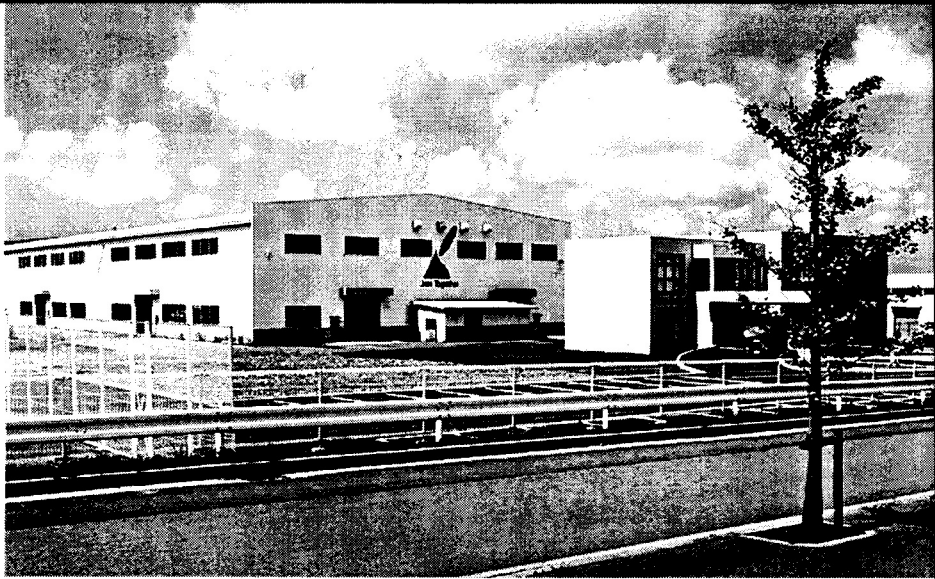
代表取締役社長 小野地 謙治  
(昭18電気科卒)

代表取締役専務 小野地 慎一

〒010-0003 秋田市東通六丁目4番5号  
 TEL: 018-833-5451(代)・FAX: 018-834-5539

A-2

産業機械  
鑄造設備  
公害防止設備  
自動化設備  
設計製作



(秋田工場)

株式会社 五十鈴製作所 代表取締役会長 富松 宗富 (昭17 電気科卒)

(旧姓 大坂)

本社営業所 〒457-0058 名古屋市南区前浜通り3-21五十鈴ビル

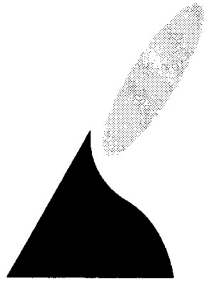
TEL (052) 823-2181(代) FAX (052) 823-2186

碧南工場 〒447-8511 碧南市雁道町4-1

TEL (0566) 48-1211(代) FAX (0566) 42-8040/42-9100

秋田工場 〒010-1415 秋田市御所野湯本4-1-4

TEL (0188) 26-1181 FAX (0188) 26-1182



Join Together.

B-3

澤木萬國特許事務所

内外国への特許、実用新案、意匠、商標出願  
侵害事件についての相談・鑑定・調査

所長弁理士 澤木 誠一

(昭26 電気科卒/東京秋工学会会長)

弁理士 澤木 紀一

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-18-1 第10森ビル8F

TEL : 03 - 3501 - 0937 (代)

FAX : 03 - 3595 - 0059

B-4

建築・土木設計施工  
一級建築士事務所

鎌田工業株式会社

代表取締役社長

鎌田 満雄

(昭27 土木科卒)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41番8号

TEL 03-3667-6696(代) FAX 03-3667-8956

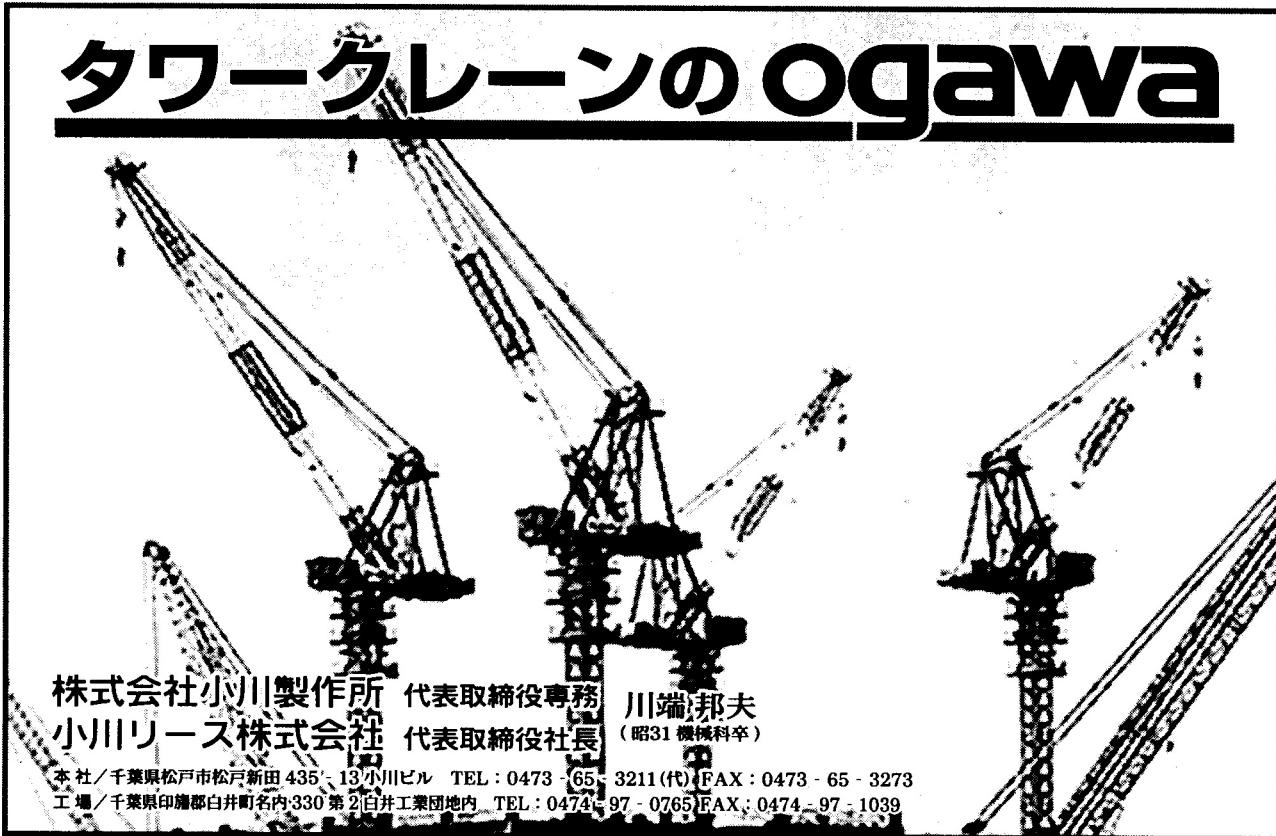
営業所 秋田・青森・仙台

山形・盛岡・千葉

関連会社 カマタ建設株式会社

A-3

# タワークレーンの ogawa



株式会社小川製作所 代表取締役専務 川端邦夫  
 小川リース株式会社 代表取締役社長 (昭31 機械科卒)

本社 / 千葉県松戸市松戸新田 435-13 小川ビル TEL: 0473-65-3211(代) FAX: 0473-65-3273  
 工場 / 千葉県印旛郡白井町名内 330 第2自井工業団地内 TEL: 0474-97-0765 FAX: 0474-97-1039

B-5

## TOKICO

快適な技術には、  
未来を夢見る力がある。

創立以来、トキコはつねに今日の結果に妥協することのない「チャレンジスピリッツ」を心掛け、技術開発に取り組んでいます。出会うたびに新しいフレッシュ・テクノロジーで産業界の発展に貢献しているトキコです。

- ショックアブソーバ・ブレーキ装置
- 流量計及びシステム機器
- 免震・制振装置 ● 小型空気圧縮機

多賀谷 励治  
 (昭29 電気科卒)



## トキコ株式会社

〒210-0005 川崎市川崎区東田町8 バレール三井ビル  
 TEL044(244) 3126

B-6

## 豊富な総合技術で 明日をめざす



株式会社 東北機械製作所

取締役社長 佐藤鈴男 (昭30 探鉱科卒)

本社 / 秋田市茨島1-2-3 〒010-0065 TEL: 018-862-5541(代)

茨島工場 / 秋田市茨島1-2-3 〒010-0065 TEL: 018-862-5541(代)  
 FAX: 018-862-5626

向浜工場 / 秋田市向浜1-3-1  
 (大型物組立)

東京支社 / 東京都港区浜松町1-12-6 第一浜松町ビル3F 〒105-0013  
 TEL: 03-3435-1701(代)  
 FAX: 03-3435-1715

仙台営業所 / 仙台市青葉区木町通1-1-3 野澤ビル1F 〒980-0801  
 TEL: 022-713-0588  
 FAX: 022-713-0588

## 東北マテックス株式会社

取締役社長 村上通郎 (昭26 冶金科卒)  
 ※秋工同窓会東北機械支部長

秋田市川尻若葉町6-1 〒010-0944 TEL: 018-862-5271(代)  
 FAX: 018-862-5295

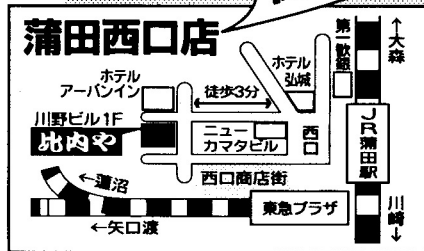
A-4

秋田比内地鶏専門店

やきとりから (300円) きりたんぼ鍋まで (1800円)

大盛況御礼!

比内や



“食は文化なり”という信念をもって  
 秋田の食文化を東京へ、全国へ発進します。

私達のふる里、秋田は比内地鶏を初めとして、いなにわうどん、きりたんぼ鍋、しょつづ鍋、じゅんさい、とんぶり等たくさんの“旨いもの”がある珍しい県ではないでしょうか。

文化のあるところに食文化あり…秋田の高いレベルの食文化をもっともっと全国へ広めたいと思います。

☎ 03-3731-3115

PM5:00~11:30  
 (お電話2:00からお受け致します)

個室5室・全85席  
 席料・サービス料なし

(株)いなにわ

☎ 018(839)6718

代表取締役 熊井春美(昭43機械科卒)

いなにわうどん仁井田本店・すたみな太郎  
 比内や川反店・秋田藩 他 計8店直営

B-7

ドラゴンマンションの

**DAICHI**®  
 株式会社 大地住販

宅地建物取引業免許 建設大臣(3)第3740号  
 〒229-0031 神奈川県相模原市相模原5-1-1  
 TEL.0427-53-1155(代) FAX.0427-57-5010

企画開発事業本部 事業部長

三平俊悦  
 (昭39建築科卒)

企画開発事業本部

〒163-0023 東京都新宿区西新宿6-6-2  
 新宿国際ビルディング5階  
 TEL.03-3345-8555(代) FAX.03-3345-8013

B-8

地質、土質調査  
 土木設計・測量



株式会社 ジ オ

Geo Co., Ltd

代表取締役  
 佐々木 進  
 (昭40採鉱科卒)

本社 東京都調布市東つづじヶ丘3-41-31  
 〒182-0005

TEL 03(3308)7591  
 FAX 03(3308)7597

# 贊助広告

C-1

実践経験豊富な人材と  
培われた技術で  
21世紀に貢献する

株式会社 アドテクノ

〒300-0065 茨城県水戸市五軒町1丁目5番48号

代表取締役 大竹 正

取締役 佐々木 武 (昭29MB)

TEL. 029-221-7781 FAX. 029-221-7789



C-2

給排水・衛生・空調・設備 設計・施工・保守

HSK 株式会社 北勢工業

創業創始 二人で咲かす同期桜

社長 太田 光重 (昭31機械科卒)

専務 仙北谷 孝治 (昭31機械科卒)

常務 太田 博之 (昭56 工業化学科卒)

秋田市仁井田本町 5-1-62

TEL : 0188 (39) 6516

FAX : 0188 (39) 6513

C-3

オイルス工業株式会社系列会社  
(平成9年9月/一部上場致しました)



大平産業株式会社

営業品目

- オイルスベアリング
- ボール・ローラー・ベアリング
- ニードルベアリング
- ボールネジ
- ピローブロック
- 油圧圧機及び部品
- 二硫化モリブデン系潤滑材
- その他工業機器及び用品

オイルス工業株式会社 代理店

光洋精工株式会社 代理店

ダイキン工業株式会社 代理店

日本ピローブロック製造株式会社 代理店

住鉱潤滑剤株式会社 代理店

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-11-2

TEL : 06-541-0021 (代) FAX : 06-531-5293

東京営業所 / 〒111-0041 東京都台東区元浅草1-4-8 第2ウサギヤビル2F

TEL : 03-5828-1731 FAX : 03-5828-1735

常務取締役 宮崎吉彦

営業部長 太田 晋 (昭31機械科卒)

東京営業所所長 笹崎秀男

C-4

ここを育む環境づくりをめざして



不動建設株式会社

部長 小野 鉄雄 (昭38土木科卒)

課長 鷲塚 勝幸 (昭39土木科卒)

東京本社 : 〒110-0016 東京都台東区台東1-2-1

TEL : 03-3837-6096

C-5

総合建設業



MIMORI CONSTRUCTION CO., LTD.

株式会社三メモリ建設

一級建築士事務所

代表取締役 三森慶幸 (昭40建築科卒)

本社 : 〒103-0015 神奈川県川崎市高津区下作延833

TEL 03-3667-6696(代) FAX 03-3667-8956

C-6

Total  
Planning  
Office

有限会社ティーピーオー

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町

7-7 O.Hビル301

TEL: 03 (5489) 5024

FAX: 03 (3770) 0077

- 商品企画・開発
- 工業デザイン
- 製品設計・試作
- 商業空間企画・デザイン
- 販促企画・デザイン・制作
- CI企画・デザイン・制作
- 地域活性企画・コンサルティング
- その他各種企画・デザイン関連

船木一美

(昭48 機械科卒)

プロダクトデザイナー

プランニングディレクター

(有)ティーピーオー代表取締役

日光地区商工会議所エクスパートB 登録講師

東京秋工委会報

KANASA

金砂

VOL.7

1999年10月5日発行

発行

東京秋工委会本部・事務局

東京都港区虎ノ門1-18-1 第10森ビル8F

澤木萬國特許事務所内

電話 : 03-3501-0937

発行責任者

澤木 誠一 (東京秋工委会会長/26E)

編集・制作

東京秋工委会会報制作室・第2事務局

東京都渋谷区鶯谷町7-7 O.Hビル301

(有)ティーピーオー内

電話 : 03-5489-5024

制作管理責任者

三平 俊悦 (東京秋工委会幹事長/39A)

編集・制作担当

船木 一美 (東京秋工委会副幹事長/48M)